

平成 2 1 年 1 2 月

伊東市議会 1 2 月定例会

一 般 質 問 要 旨

伊 東 市 議 会

一 般 質 問 順 序

- 1 竹 田 昭 直 君
- 2 西 島 彰 君
- 3 佐 々 木 清 君
- 4 四 宮 和 彦 君
- 5 楠 田 一 男 君
- 6 重 岡 秀 子 君
- 7 浅 田 良 弘 君
- 8 稻 葉 富 士 憲 君
- 9 榎 本 元 彦 君
- 10 大 島 春 之 君
- 11 稻 葉 正 仁 君
- 12 佐 藤 美 音 君

一 般 質 問 要 旨

議 員 竹 田 昭 直

- 1 新型インフルエンザ対策について

- 2 国庫支出金の凍結、停止に伴う本市への影響について

- 3 本年度新たに実施された補助金の利用状況、また、元気ある地域づくり応援事業の取り組みについて

- 4 教育行政について
 - 2 1年度教育基本方針の進捗状況について

 - 「子どもたちの学びへの支援の充実」について

 - 小1プロブレムと中1ギャップ対策について

 - 保育所待機児童対策について

 - さくら保育園の運営について

 - 幼保一元化に向けた取り組みについて

一 般 質 問 要 旨

議 員 西 島 彰

- 1 大室山の文化財国指定に係る現在の状況について伺う。

- 2 本市の産業振興にかかわる、以下4点の経済活性施策の検証と今後について伺う。
3年目に入った個店魅力アップ支援事業について

店舗リフォーム振興補助事業について

元気ある商店街づくり応援補助事業について

伊東温泉湯めクーポン発行事業について

- 3 市道松原・鎌田線（猪戸通り）の道路改修に対する方針と、今後の道路網の再編についての考えを伺う。

- 4 防犯対策として、国道135号赤坂から逆川間の歩道に防犯灯の設置が必要と考えるが、いかがか。

一 般 質 問 要 旨

議 員 佐 々 木 清

1 観光産業における伊豆ブランド確保のため、伊豆観光圏を創設することについて

2 伊東市の行政運営における広域行政に対する取り組みについて

3 第四次伊東市総合計画策定に対する市長の基本方針について

一 般 質 問 要 旨

議 員 四 宮 和 彦

- 1 私たち会派が民主党伊東支部として10月29日に市長に提出した「要望書」に掲げた、「『スポーツ観光』、『文化観光』を核とする誘客事業の推進」案について市長の見解を伺うと同時に、市長の考える観光政策、誘客事業について伺う。

統計調査データにおいては、現在世界GDPの10%を占める最大の成長産業と言われる観光産業を基幹産業としている伊東市であるにもかかわらず、冷え切った市内経済の現状をどのように市長は認識され、また、「伊東再生」から「伊東創造」へ踏み出された市長は今後どのような将来像を描かれ、政策として実行されるのか、さらに「第三次総合計画」、「観光基本計画」において認識される課題及びその対策としての実施事業については、事業検証をどのように行っているのか市長に伺う。

自然遺産・文化遺産等を観光目的とする「文化観光」においては、その観光資源の持つストーリーに関する「解説」が重要な役割を持ち、いわゆる観光ガイドの養成が「文化観光」振興に不可欠であり、市として積極的に取り組むべきと考えるが、市長の見解を伺う。

スポーツ振興、文化遺産・歴史遺産・自然遺産の保存、整備等、観光政策において観光資源を扱う場合、本市の組織体系においては、観光経済部はもちろん、建設部、教育委員会等、部課横断的な要素が多く、縦割り行政の弊害が懸念されるが、観光振興の上で、現在の担当部局のあり方について整合性のとれた十分なものと考えるか否か伺う。

観光圏整備計画やジオパーク構想等、現在準備段階にある新たな観光政策が進行していると聞いているが、こうした計画・構想において、本市における観光資源をどのようにとらえ、その中で本市の担う役割をどのように考えているのか。また、これらの計画が実施されることによる市内経済への波及効果をどのように試算しているのか市長に伺う。

いずれの観光資源を活用するにせよ、伊東市を観光目的地とする着地型観光を成功させるためには、見込み客に対して観光地伊東の情報を最大限発信しなければならないと考えるが、現在の情報発信のメディア選択の適切性、情報発信による誘客効果について市長の評価・見解を伺う。

- 2 市内分譲地で発生している諸問題については、市として分譲地問題対策事業を創設し、その解決に向け行政が積極的にかかわるべきと考えるが、分譲地対策事業創設の可否について市長の見解を伺う。

土地開発に関し、規制が緩かった昭和50年以前に造成された地域の現状把握（分譲地数、面積、区画数、域内道路総延長、居住世帯数・地域人口、居住者の世代構成等）と、現在までに発生している諸問題について、どの程度把握しているのか伺う。

道路等の公共施設の私有は、施設の維持補修や公共上下水道施設整備等を困難にし、インフラ整備の上で大きな支障になるものと思われ、公有化を推進することが市の責務と考えるが、市長の見解を伺う。

分譲地問題を解決していく上では、「市民と行政の協働作業による地域づくり」がその前提条件であり、各分譲地における組織（住民による分譲地管理委員会等）づくりが重要であり、市が積極的に組織づくりを誘導するよう働きかけるべきと考えるが、市長の見解を伺う。

一 般 質 問 要 旨

議 員 楠 田 一 男

- 1 静岡県の新たな振興策として注目される地質遺産を活用した「ジオパーク」構想について、以下、市長の考えを伺う。

伊豆地域としては、どのように取り組むべきとお考えか。

大室山や城ヶ崎海岸等、貴重な火山地質を擁する本市への期待にどうかたえらるるお考えか。

- 2 前政権下において二階俊博経済産業大臣が、2008年5月に、エネルギー問題への対応策として「2012年をめどに白熱電球から省エネ性能の高い照明に切りかえる」と発表したことで、白熱電球にかわる「エコで地球に優しい」次世代照明としてLED照明に対する関心が全国の自治体でも高まっているが、本市の取り組みについて市長の考えを伺う。

- 3 本格的な高齢社会に対応した介護のあり方が問われているが、本市においては介護問題の改善と充実へどのように取り組んでいかれるのか、以下の点について市長の考えを伺う。

全国的に療養病床の削減が進む一方、その受け皿となる介護施設が不足し、「入所待ち」を強いられる高齢者も数多い現状にあるが、本市における状況と、その対策はどうか。

介護施設の人手不足や従事者の待遇改善も喫緊の課題となっているが、本市における状況と、その対策はどうか。

4 厚生労働省は平成20年に保育指針の改定を行い、その中で、養護と教育の必要性を強調している。これは、保育における保健活動の重要性を示すもので、児童のさまざまな健康状態に対し保育所が適切な対応ができる態勢かどうかは今後問われるものと思われるが、本市ではどのように取り組まれるのか、以下の点について市長の考えを伺う。

2008年度から5年間で、地方公共団体においても「地方公共団体版アクションプログラム」を策定することを奨励しているが、本市の対応はどうか。

その内容の一つに「子どもの健康及び安全の確保」があり、看護職等の専門職員の確保推進を求めているが、本市の対応はどうか。

一 般 質 問 要 旨

議 員 重 岡 秀 子

- 1 行政、観光関係団体、市民が協働して誘客に取り組む組織づくりとその活動について伺う。
- 2 敬老行事をより有意義で、心のこもったものにするために、現状の検証と今後の方向性を伺う。
- 3 修学旅行時など、養護教諭が不在のとき、市として臨時の看護師などを派遣すべきと考えるが、どうか。

一 般 質 問 要 旨

議 員 浅 田 良 弘

- 1 「子ども・若者育成支援推進法」に基づく青少年の就労支援及び自立支援に伴う本市の雇用対策について伺う。

- 2 児童・生徒一人一人の勤労観や職業観を育てるための小・中学校における「キャリア教育」推進についての取り組み状況及び教育長の考え方を伺う。

- 3 保育所を含む学校給食における食物アレルギー対応について、これまでの本市の執行状況を伺う。
また、中学校給食実現とアレルギー疾患との因果関係について、市長の見解を問う。

- 4 鎌田区より要望された10項目の環境整備のうち、競輪場選手宿舎の未使用時の有効利用について伺う。

一 般 質 問 要 旨

議 員 稲 葉 富 士 憲

1 シカ、イノシシ、猿、リスなどによる農作物及び林業への被害について

現状の被害は、金額ベースで年間どの程度か。

現在行っている対策は何か、効果は上がっているのか。

今後、どのような対策を打つのか。

2 消防の広域化について

本市が受けるメリットは何か、デメリットは何か。

地域の消防団が受けるメリットは何か、デメリットは何か。

本市が広域化に参加しない、という選択はできるのか。

3 水質汚濁防止対策について

下水道計画の対象地域であって計画未実施の地域の供用計画を伺う。

上記地域での合併浄化槽の設置について、補助金は支給されるのか。

南部地域など、下水道計画の対象地域ではない地域の合併浄化槽の設置状況を伺う。

一 般 質 問 要 旨

議 員 榎 本 元 彦

- 1 市民の健康増進を目的とした、既存スポーツ施設の整備計画及び各種スポーツの競技力向上に向けた取り組みについて伺う。
- 2 市内建設関連業者に対する経済活性化対策について伺う。
- 3 地域のお祭りや防災訓練、運動会、清掃等の奉仕活動など、地域の行事に積極的に子供たちを参加させるべきと考えるが、各学校ではどのように子供たちが地域とかがわっているか伺う。
- 4 市立伊東図書館について、供覧スペースや駐車場等の利用に係る現状と、今後の整備に向けた考えについて伺う。

一 般 質 問 要 旨

議 員 大 島 春 之

1 シカ、イノシシ、タイワンリス等の農作物への被害が多いが、今後の本市の対策について伺う。

2 自然を生かした観光地として、先日、県景観優秀賞を受けた大室山のふもとにある、市政50周年の際にキリを植樹した広場に再度植樹してはどうか。

3 国民文化祭の成果と、この経験を今後どのように生かしていくのか伺う。

一 般 質 問 要 旨

議 員 稲 葉 正 仁

- 1 観光立市として、誘客に向け、第一次産業と連携した対策が有効であると考えているが、その点を踏まえた本市における緊急経済対策及び長期的経済対策について伺う。
また、これらに伴う雇用対策について伺う。

一 般 質 問 要 旨

議 員 佐 藤 美 音

- 1 百年に一度という不況の続くもとで、市民の命を守るセーフティネットについて、ホームレスの実態調査やセーフティネットにかかわる諸制度の周知、国保の一部負担金減免制度の改善など、生活困窮者を救済するきめ細かい対策が求められていると考えるが、どう対応されているか伺う。
- 2 台風22号で大きな被害を受けた宇佐美大丸山に「治山と景観づくり」として植林が行われたが、今後この事業をどのように生かしていくのか伺う。
- 3 宇佐美御石ヶ沢への産業廃棄物処分場計画に対して、住民意志は建設に反対を表明してきた。しかし、先ごろ、突然建設同意の地元町内との覚書が公表され、多くの住民は驚きと疑問を持っている。市はこれをどう受けとめるか伺う。